



内科・消化器内科
総合内科専門医・消化器病専門医
消化器内視鏡専門医・ピロリ菌感染症認定医

完全予約制です (072) 990-5820

予約なしの来院は、ご遠慮ください。

夕診は、予約の方が終わり次第、終了します。

毎月初回の受診時には、健康保険証・医療証などをご持参ください。

お薬手帳・健診結果・紹介状などをお持ちの方は、診察前に受付へお出してください。

緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、1月25日現在、世界の感染者数約9920万人、死亡者数約213万人まで広がりました。日本では、感染者数約37万人、死亡者数約5100人です。八尾市の感染者数は、1月25日発表分で1090人です。

2回目の緊急事態宣言が2月7日までの予定で発令されました。新規感染者数は減少傾向ですが、変異株の出現もあり、無理やり終了した場合には、早期に第4波が必ず来ます。

欧米諸国と比べて、感染者数、死亡者数とも数十分の1であるにもかかわらず、医療の逼迫が起こっています。COVID-19の患者さんが入院できないだけでなく、冬場に増える脳卒中、心筋梗塞等の救急患者の受け入れ、がんの手術の延期等の問題も起こっています。

この状況で、大地震などの自然災害が起こったら、大変です。祈るしかありませんが・・・

1/21英タイムズ紙が「日本政府が非公式だが、五輪の中止を決めた。」と報道しました。この期に及んで、首相は五輪に固執し「人類が打ち勝った証として」などと夢の様なことをまだ言っています。世論調査で8割近い人が、中止または再延期を望んでも、聞く耳はないようです。

GoToキャンペーンで、旅行に行け、飲食をしろと感染を拡大させたのに、支持率が下がってきたら急に一時中止。緊急事態宣言の必要はないと言っていたのに、都知事たちに言われ急に宣言。ウイルスは夜行性ではないのに、夜の飲食を禁止。言われると昼もダメだと。会食をするなど言いながら、自分たちは会食するのが仕事だと。5千円の朝食、7万円のステーキを食べられる人たちは特別なんでしょう。自宅待機中に亡くなった方がいる一方で、無症状ですぐ入院できた自民党国会議員のニュース。もっとまともな人達に政治をしてもらいたいです。

休診予定 4/17(土) 5/15(土)

最新の情報は、ホームページときくメールで、ご確認ください。

ホームページ: <http://www.kikuchi-clinic.com/>

メールマガジン「きくメール」の登録はこちらです

<http://archives.mag2.com/0000239603/> (右のQRコードで登録できます)



救急安心センターおおさか

#7119 (または06-6582-7119)

年中無休24時間対応の救急医療相談窓口です。看護師・医師などが相談に応じます。

クレジットカード、PayPay、楽天Pay、auPay、楽天Edy、nanaco、WAON、ICOCA等もご利用頂けます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前8時半～	胃カメラ・エコー						×
午前9～12	診察				診察		
12時～ 終了まで	胃カメラ・エコー 大腸ファイバー						
午後5～7	診察	×		診察		×	

発熱等の診療についてのお願い

インフルエンザ(以下、インフル)は、現在のところ、マスク、手洗い等の効果や、海外との人との移動が少ないためでしょうが、流行はほとんど起こっていません。



当院は、八尾市と「行政検査の委託契約」を結び、「診療・検査医療機関」に登録していますので、新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)の検査(抗原定性検査)が保険診療(コロナの検査料のみ自己負担なし)で行えます。

(左) コロナの検査キット

：上はCに青い線のみ→陰性。下はTに赤い線→陽性です。

混乱を防ぐために、**診察・検査の対象は「かかりつけの患者さん」のみです。**

発熱の有無にかかわらず「風邪症状」等の方の診察・検査は、完全予約制で別室・別時間で行いますので、定期的診察・検査等を予約されていても、症状のある方は早めにご連絡をお願いいたします。

1. 相談には、通常の診療時間内に対応します。**電話でご相談ください。**

コロナの症状は、普通の風邪と区別するのは難しいです。発熱、咳、のどの痛み、全身倦怠感、筋肉痛、頭痛、等のいわゆる「風邪」の症状は、コロナの可能性を否定できません。

若い方の場合、味覚障害(味がおかしい、感じない)、嗅覚障害(においを感じない)が結構多いようです。今までに感じたことのない「呼吸困難」は肺炎を疑う症状です。

軽い症状の場合、市販の風邪薬や解熱剤をのんでも構いませんが、改善しない場合、**ただの「風邪」ではないと感じたら、早めのご相談をお願いします。**

ただし、**コロナの濃厚接触者の方は、保健所の指示に従ってください。**

・八尾市新型コロナ受診相談センター(八尾市保健所内)

TEL 072-994-0668 (平日8:45~17:15) FAX 072-922-4965

上記時間以外は、音声ガイダンスでの案内になります。

2(変更あり)．診察・検査は、完全予約制で、**午前診・内視鏡検査等終了後**の時間帯で行っていましたが、ご要望があり、**夕診の後半**にも行うことにしました。**予約の締切は、昼の部は午前11時、夜の部は午後6時**です。ただし、当日の状況によって、時間は変動します。予約なしでの来院は、ご遠慮ください。

コロナの検査は、原則、発病2日目から9日目が対象となります。(無症状の場合は、対象外。)

通常の診察室とは別室で、問診・診察を行い、必要なら、コロナおよびインフルの検査(ともに**抗原定性検査**)を行います。(PCR検査ではありません。陽性一致率は約90%)

鼻に綿棒を入れて検体を採取しますが、飛沫感染予防のために、この操作は患者さん自身で行っていただきます。検査結果は、コロナが15分、インフルが5分で出ます。

コロナの検査のみ、行政検査で患者さんの負担金はありません(診察料等は普通の保険診療)。

(次頁へ続く)

（前頁から）

3. コロナが陽性なら、保健所に連絡をとり、指示を仰ぎます。（報告義務があります）

発病2～9日目の場合、当院で行う「抗原定性検査」で陽性なら診断確定（PCR検査は不要）となりますが、発病当日および10日目以降の場合は、PCR検査での確認が必要です。

インフルが陽性なら、インフルの治療を当院で行います。（両方陽性は、少ないと思います。）
両方陰性の場合「風邪」等として治療をします。

なお、コロナ陰性にもかかわらず、症状が持続または悪化する場合は、専門医療機関でのPCR検査が必要になる可能性があります。（検査の陽性一致率は、約90%とされています）

4. コロナ検査（抗原定性検査）は、無症状の方の場合、自費検査として行うことはできます。

（自費の場合でも、陽性の場合、保健所への報告義務があります）

かかりつけの患者さん：8,000円＋消費税

かかりつけでない方：10,000円＋消費税

5. 今までに、コロナに感染したことがあるかどうかを調べるための、抗体検査（血液検査）も行っています。感染してから抗体が現れるのに、1週間以上かかりますので、発病すぐの診断には不適當です。結果が出るのに、2～4日かかります。

かかりつけの患者さん：7,000円＋消費税

かかりつけでない方：8,000円＋消費税

6（変更あり）。「風邪」症状がなく、消化器症状のみの患者さんの場合

発熱の有無にかかわらず、咳、痰、呼吸困難などの呼吸器症状がなく、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などの消化器症状のみの場合、コロナの可能性は低いです。冬期はノロウイルス感染による急性胃腸炎と思われる患者さんが増えます。

ただし、コロナおよびインフルも否定はできませんので、状況によっては検査を行います。

7. 大阪では、まだ少ないですが、街中の検査センターで安価でPCR検査を行っている所があります。また、ドラッグストアや通販で検査キットを買って、郵送して検査をすることもできます。唾液によるPCR検査ですが、唾液の取り方、郵送中のトラブルなどが心配です。

私が一番心配するのは、検査して陽性とわかって、仕事を休めないなどの理由で、黙って感染を拡げることがないかということです。もし**医療機関以外での検査で陽性が分かった場合には、必ず保健所に相談していただくようお願いいたします。**

発熱患者さんの処方箋^{せん}について

大阪府薬剤師会から、コロナ感染を未然に防止する観点から、発熱患者さんの処方箋について、下記の依頼がありましたので、ご理解をお願いいたします

1. **処方箋の備考欄への、次の項目の記載：F（発熱）・I（インフル）・C（コロナ）**を記載。

それぞれに○（陽性）・×（陰性）・△（検査中）、**連絡先（携帯電話等）**を記載。

2. 患者さんのご希望の薬局へ**当院から処方箋をファックスで送信**します。

3. 患者さんから、**薬局へ行く前に、薬局へ連絡をしていただきます。**（これから行っていいか？）

4. ファックスした処方箋の原本は、患者さん（または家族の方）が薬局まで持参してください。

新型コロナのワクチンについて

新型コロナのワクチンが米英等で開発され、諸外国では昨年末から接種が始まっていますが、**日本では、これから承認が行われる段階**です。

国産ワクチンの開発が遅れ、政府の不手際で外国製ワクチンの輸入も遅れ、ワクチンを「神風」のように期待している割には、かなり遅れています。

大阪府知事が国産(大阪製)のワクチンが、昨秋にも接種開始できるかのような(お得意の)デマを言いましたが、どうなっているのでしょうか。(イソジンや雨ガッパはどうなったのか?)

現在、海外で投与されている主なワクチンは、次の3つです(中国製などもありますが・・・)

1. ファイザー社(米)製
 2. アストラゼネカ社(英)製
 3. モデルナ社(米)製
- いずれも、今までのワクチンとは異なる「RNAワクチン」という種類のものです。

接種には、優先順位が設けられます。

1. 医療従事者
2. 高齢者・基礎疾患を持つ人
3. 一般の方

医療従事者でも、コロナの治療を行っている大病院が先で、私たちは後です。

接種時期は、大病院で2月下旬から、私たちが3月下旬から、一般の方は4月以降のようですが、具体的なことはまだ何も分かりません。厚生労働大臣が責任者だと思っていたら、責任分散のためか、ワクチン担当大臣とやらが任命され、混乱しなければよいのですが・・・(船頭多くして船山に登るといいます)

接種回数は、ファイザー社製が3週間隔で2回、あとの2つは4週間隔で2回です。

ワクチン接種には、大きな壁があります。

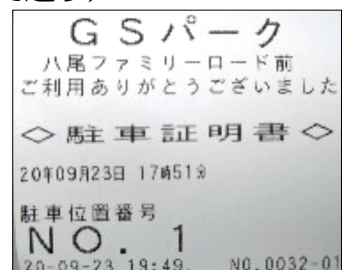
1. ファイザー社製のワクチンは、 -70°C での保存が必要です。通常の冷凍庫は -20°C くらいですから、特殊な冷凍庫が必要です。おそらく保健センターとかでの集団接種になります。
2. 1バイアル(瓶)でうてる人数が、ファイザー社製で5人、他は10人です(それも1瓶単位では入手できません)。当院のような診療所では、一度に患者さんの数を揃えられるかという問題です。2009年の新型インフルエンザのワクチンでは、1バイアル18人分のものがあり、予約に苦労しましたが、今回はどうなるのでしょうか。早く詳細を知りたいところです。

(1/25に、八尾市から「住民接種実施」のアンケートが来ました)

提携駐車場の優待サービスの変更について

諸般の事情により、11月より変更させていただきましたので、ご了承ください。

- ・サービス対象：GSパーク八尾ファミリーロード前、同・近鉄八尾駅北第2、同・近鉄八尾駅北第3、同・八尾第2 の4か所(今まで通り)
- ・サービス時間：**1時間まで(4か所とも)** 調剤薬局や買い物等で御利用の分は、そのお店でお願いしてください。
(マツモトキヨシなら、駐車場があります。)
- ・駐車の確認方法：**駐車証明書**(右)が精算機の操作で発行できますので、お持ちになり、当院受付にご提示ください。



健診・内視鏡検査・予防接種等は、1／25時点では、通常通り行っています。新型コロナウイルスの流行拡大により、緊急事態宣言が発令されましたが、三密の回避、マスク、手洗い等の感染予防策を講じていれば支障ないとの判断です。

特定健診（予約制）

40歳以上の方が対象です。受診には、受診券と健康保険証が必要です。

健診の内容は、問診・身体計測・診察・検尿・心電図・血液検査です。

特定健診は、生活習慣病のための健診（いわゆるメタボ健診）です。がん検診ではありません。

健診項目以外に、胸部X線写真、超音波検査（腹部・甲状腺・頸動脈）、胃カメラ、大腸ファイバー、骨密度測定、腫瘍マーカー、ピロリ菌検査（自費）なども同時に可能です。

肝炎ウイルス検診

B型およびC型肝炎のウイルスに感染しているかどうかを調べます。肝がん（肝細胞がん）の大部分は、このウイルスによって起こりますので、肝がんの早期発見のために重要な検査です。20歳以上の方が対象です。費用は無料です。受診券はありません。なお、一生に1回のみです。

大腸がん検診

40歳以上の八尾市民は無料です。受診券はありません。便を2回分提出し、1回分でも血液が混じっていると陽性で、要精密検査（大腸ファイバー、当院で行います）となります。

肺炎球菌の予防接種（予約制）

対象者には、八尾市から通知が来ています。対象者は、**2000円の負担**で受けることができますが、**通知が来ても一度（自費でも）受けた方は対象外です。**

今年度対象者の方は3月末までですので、お急ぎください。

市民税非課税世帯の方、生活保護受給者等は免除されますが、接種前に八尾市保健センター（TEL 994-8480）での手続きが必要です。ワクチンの効果があるのは、5年間です。

2回目以降の接種は、自費（右表）となりますが、5年経過した方はぜひお受けください。

助成対象外の方の接種料金（税込）	
八尾市公害認定患者さん	無料
脾臓摘出後の方 （胃がん術後など）	保険適用
かかりつけの患者さん 当院で2回目以降の方	6,700円
上記以外の方	7,700円

風しんの予防接種（予約制）

「先天性風しん症候群予防対策事業」および「風しん5期定期接種（クーポン券）」を行っています。対象者の方は、**まず抗体検査（無料）を受けていただき、結果が基準を満たした場合に、無料で接種を受けることができます。**対象外の方の接種料金は、自費で10,200円（税込）です。

带状疱疹（ヘルペス）の予防接種（予約制）

たいじょうほうしん
带状疱疹（ヘルペス）の発病予防、および発病した場合の症状・後遺症（带状疱疹後神経痛）の軽減が目的です。

50歳以上の方が対象です。1回の接種で5～10年間有効です。

接種料金（税込）	
かかりつけの患者さん	7,200円
かかりつけでない方	8,200円

日本200名城巡り(58)

新型コロナウイルス感染症の拡大のため、1月は登城していません。

1月末での登城数は【100名城】93城、【続100名城】84城、計177城のままです。

今月の振り返りは、旧国宝24城です。先月号で、現存12天守を紹介しましたので、残りの12城のはずだったのですが、なぜか13城でした。(答は最後のページです)

まつまえ

松前城(北海道松前郡松前町) 18年9月23日登城 別名: 福山城



江戸時代末期、外国船の増加に対する海防強化のため1855年に完成しました。戦災は免れましたが、1949年に火災で焼失。1961年に鉄筋コンクリート造りで再建されました。

天守に隣接する本丸御門ごもんは現存しています。



仙台城(宮城県仙台市) 17年5月4日登城 別名: 青葉城。

天守台はありますが天守は築かれませんでした。大手門わきやぐらと脇櫓すみやぐら(大手門角櫓)が国宝に指定されていましたが、1945年の空襲で焼失。1967年に脇櫓だけが復元されました(右)。

金沢城(石川県金沢市) 20年3月22日登城



1580年に築かれた天守は1602年に火災で焼失。代わりに三階櫓が建てられました。1881年の火災で、石川門等を残して焼失。石川門は現存し、国宝に指定されていましたが、

(左) 石川門。櫓、門など8棟からなります。

名古屋城(愛知県名古屋市) 16年8月21日登城

1612年に築かれました。1945年の空襲で焼

失、1959年に鉄筋コンクリート造りで再建されました。3つの櫓が現存しています。木造復元が計画されていますが、まだ許可が下りていません。

(右) 大天守と2017年に復元された本丸御殿。



大垣城(岐阜県大垣市) 19年4月7日登城



1594年に築かれました。1600年の関ヶ原の戦いでは、西軍の本拠となり、石田三成が入りました。

1945年の空襲で焼失、1959年に鉄筋コンクリート造りで再建されました。

二条城 (京都市) 16年5月8日登城 1606年に天守が完成しましたが、後の改修で、伏見城の天守が移築されました。天守は1750年に落雷で焼失、1788年の大火で本丸御殿等が焼失。現在の国宝は、二の丸御殿のみですが、戦前は本丸御殿(旧桂宮邸を移築)、櫓、門、土蔵等24棟が国宝に指定されていました。(左) 東南角櫓(現存)



和歌山城 (和歌山市) 17年1月15日登城

1605年に築されましたが、1846年に落雷で焼失。1850年に再建。

大小天守、櫓、門等が国宝でした。1945年空襲で焼失。1958年に鉄筋コンクリート造りで外観復元されました。

(右) 左から大天守、小天守、多聞櫓、乾櫓。手前は左の二の丸と右の西の丸を結ぶ御橋廊下。



岡山城 (岡山市) 16年7月18日登城 別名：鳥城



1597年に築かれ、天守、月見櫓等が国宝でしたが、天守は1945年に空襲で焼失。1966年に鉄筋コンクリート造りで外観復元されました。月見櫓は現存しています。

福山城 (広島県福山市) 16年7月18日登城

1622年に築されました。

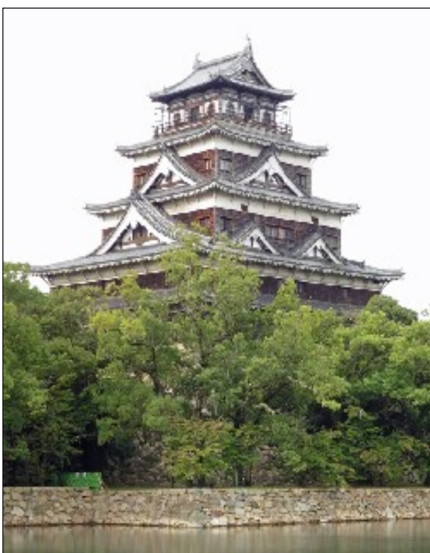
天守、櫓等4棟が国宝でしたが、1945年の空襲で天守は焼失。1968年に鉄筋コンクリート造りで再

建されました。伏見城から移築された、伏見櫓は現存しています。



広島城 (広島市) 17年9月24日登城 別名：鯉城

1589年に毛利輝元が築きました。1945年8月6日、原爆投下のために倒壊。1958年鉄筋コンクリート造りにて再建されました。



高松城 (香川県高松市) 17年1月8日登城

天守は1669年に築されましたが、老朽化のため1884年に破却されました。(右) 1676年に築かれた北の丸月見櫓と水手御門(ここから船で参勤交代に出た)が現存。



熊本城 (熊本市) 17年6月4日登城



1600年に加藤清正が築きました。1877年に西南戦争で大小天守を始め多くの建造物が焼失しましたが、現存している宇土櫓等が国宝に指定されていました。

1960年に大小天守が鉄筋コンクリート造りで再建されました。2016年4月の熊本地震で大きな被害を受け、現在も修復工事が行われています。まだ内部には入れませんが、徐々に近くまで行けるようになっていきます。

(左) 17年に登城時、修復中の (左) 小天守 (右) 大天守。

14世紀に築かれた、琉球王朝の城です。戦前は正殿等が国宝に指定されていましたが、1945年の沖縄戦でほぼ破壊されました。

1992年に復元され、2000年に世界遺産に登録されました。残念ながら、2019年10月31日の火災で全焼しましたが、2022年から再建をはじめ、2026年中の完成を目指しているそうです。(右) 正殿

首里城 (沖縄県那覇市) 17年3月18日登城



今月号で紹介した13城のうち8城と水戸城(茨城県水戸市)の合わせて9城の天守が、残念ながら1945年に空襲(広島原爆を含む)で焼失・倒壊しました。姫路城は、天守最上階に爆弾が飛び込みましたが、幸い不発弾で、焼失を免れたということです。

最初に書きましたが、戦前の「国宝保存法」で指定された「旧国宝24城」に、現存12天守のうち1つが含まれていません。その1つとは、現国宝の彦根城です。インターネットでかなり調べたのですが、経緯はわかりませんでした。なお、現在の国宝5城は「文化財保護法」によって指定されています。

2月の登城予定

新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、予定は延期しています。3月から再開できれば、年内に達成できる予定なのですが、どうなるでしょうか。

(右) 1月末時点の都道府県別の登城地図です。

赤は制覇(31都府県)、緑は残り2城以内、黄は残り3城以上(新潟県と福岡県)、白は未登城(栃木県)です。沖縄県は緑です。

インスタグラム [hiroschi_kikuchi1](#)

